

西暦2021年6月11日

放射線治療科に通院中あるいは通院されたことがある患者さんまたは放射線治療科で実施した研究に参加された患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当診療科では、下記の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療または過去に実施した研究及び治療で得られた試料及び情報（以下、臨床情報という。）を用いて行います。

この掲示によるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

臨床情報の利用停止のほか、この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、「⑤ お問い合わせ先」へご連絡ください。

研究名：当院における化学放射線療法後再発膠芽腫に対する定位放射線治療の治療成績と臨床的特徴

研究実施期間：倫理審査委員会承認日 ～ 西暦2026年3月31日

山形大学医学部倫理審査委員会承認番号：2021-114号

（承認日 西暦2021年6月11日）

① 対象となる患者さん（研究の目的、臨床情報の利用目的及び利用方法）

膠芽腫は成人に多い脳腫瘍で、手術と術後化学放射線療法が標準的治療として行われます。初回治療後には残念ながら再発することが多い疾患ですが、再発時の標準治療は定まっていないのが現状です。その中で定位放射線治療は再発した膠芽腫に対する有効な治療法の1つと考えられており、その有効性及び安全性が報告されています。当院でも再発膠芽腫の患者さんに定位放射線治療を行っており、治療効果や臨床的特徴を明らかにすることが本研究の目的です。

本研究の対象となる患者さんは、手術と術後化学放射線療法後に再発した膠芽腫に対して2011年1月から2020年12月までに当院で定位放射線治療を受けた方です。

② 利用する臨床情報

対象となる患者さんの情報（年齢、性別、腫瘍の位置、腫瘍の性状、手術の内容、薬物治療の内容、放射線治療の内容、画像データ、再発の有無、生存状況など）を診療記録から収集します。

※患者さん個人が特定できる情報は研究には利用しません。また、研究データ上にも残りませんので、本研究から患者さんの個人情報が出ることはありません。なお、研究の成果を公表するときにおいても個人情報が漏出することはありませんので、患者さんに危険や不利益が生じることはありません。

③ 誰が使用するか(研究実施施設及び責任者(利用する者の範囲、臨床情報の管理責任者))

研究実施機関の名称：山形大学医学部 放射線医学講座 放射線腫瘍学分野

研究責任者：副学長 根本建二

利用する者の範囲

氏名：矢野菜津子	所属機関：山形大学医学部放射線医学講座	職名：医員
氏名：佐藤啓	所属機関：同上	職名：講師
氏名：市川真由美	所属機関：同上	職名：助教
氏名：萩原靖倫	所属機関：同上	職名：助教
氏名：赤松妃呂子	所属機関：同上	職名：助教
氏名：川城壮平	所属機関：同上	職名：助教
氏名：小野崇	所属機関：同上	職名：助教
氏名：山田真義	所属機関：同上	職名：助教
氏名：植松健	所属機関：同上	職名：医員

④ 研究への利用をやめてほしい場合

患者さんはいつでも、この研究にあなた自身の臨床情報を使用しないよう求めることができます。臨床情報の使用を認めなかったとしても、患者さんに不利益が生じることはありません。申し出をされる場合は本人又は代理人の方より、下記の連絡先までお問い合わせください。

ただし、使用停止を求めた時点で、研究結果が論文などで公開されていた場合には、完全に臨床情報の使用を停止できないことがあります。

⑤ 問い合わせ先

臨床情報利用の停止、そのほか質問したいことなどがありましたら、下記の担当者までご連絡ください。

山形大学医学部附属病院 放射線医学講座

〒990-9585 山形県山形市飯田西 2-2-2

連絡先：TEL 023-628-5386 Fax 023-628-5389

E-mail：natsuko_yn@med.id.yamagata-u.ac.jp

担当者：矢野菜津子